



# 樹光

大村病院広報誌  
じゅこう  
2025年10月vol.37

## 「精神科の未来」



大村病院  
副院長  
中島 貴也

今後の精神科医療はどうなるのであろうか。昨今の医療にはAIが導入されてきており、人間では見つけられなかった病変を発見し治療に貢献し始めている。

精神科医療にAIが導入されたとして、私の仕事はなくなるのであろうか。現在の精神科医療は問診、視診、現病歴、画像診断を含め総合的に診断を行なっている。現状、自動音声認識プログラムは聞き間違いや変換間違いが多発しているため、AIの導入は不可能であるし、患者様が機械に問診されることを良しとするのか、などの問題が出てくる。

数年前に思われるが、AIに置き換えられない職業として、精神科が上がっていたこと

でほっとしたことを覚えていた。医師と患者様の信頼関係で成り立っているからだとその時は自分なりに解釈した。

治療薬はどうであろうか。統合失調症の治療薬の発見は一九五二年と七十二年経過しているが、今だに統合失調症を根治できる抗精神病薬は開発されていない。認知症は、アルツハイマー型認知症の認知機能障害が軽度の患者様対象の点滴薬が開発されている。しかし、中等度以上の認知症は対象外であり、脳のネットワークが再生、保持できないためである。

近未来に脳神経細胞の再生が可能となり認知症の治療が行なわれたとして、そこには本当に元の患者様の記憶、性格が刷り込まれているのか、別人格になっているのか、まるでSF小説や映画のような未来が待っているのか。恐ろしくも在り楽しみでもある。



## 職員紹介



令和七年四月一日付けで看護副部長（北1病棟・地域連携室兼務）を拝命しました、橋本卓です。このように重要な立場を任せて頂き、身の引き締まる思いです。一日でも早く、与えられた責務を果たせるように尽力いたしますので、よろしく願います。

私は約三十年間精神科病棟の現場で働いてきました。この分野に足を踏み入れて以来、様々な精神的な疾患に向き合い、多くの患者様とご家族が抱える問題に直面し心の回復をサポートしてきました。

精神科看護の現場は日々変化しており、新しい治療法やアプローチが次々と導入されています。その変化に柔軟に対応しながら、患者様一人ひとりのニーズを深く理解し、多職種と連携して、患者様に最善のケアを提供することが重要であると思っております。

今回地域連携室兼務を任命して頂きました。現場で働く病棟看護師とは役割が大きく異なると思いますが、地域連携の役割を十分に理解し患者様やそのご家族がスムーズに医療・介護・福祉などのサービスが受けられるよう、また退院後安心して生活していけるようサポートしていきたいと思っております。



## 病棟から こんにちは

中病棟3階の紹介をさせていただきます。男性開放病棟で病床数61床。S55年(1980年)に建築され約45年になります。当初は、畳の部屋があり患者様はベッドではなく布団を敷いて療養されていました。現在は、全てベッドに替わりリフォームされましたが、当時のままの扉があり名残はあります。今では、昭和に建てられた最後の病棟になってしまいました。レトロな雰囲気を残しつつよければ味のある病棟とも言えます。そう考えると、歴史を残し懐かしささえ感じさせる病棟に癒されることもあります。

当病棟は療養目的で入院される方が多く、精神状態が比較的安定した患者様が転入してこられて社会参加を目指しています。院内や院外にも外出されて、お小遣いで買い物を行い、また単独外食など自立に向けた取り組みをしています。患者様は入院による保護的な環境の中で自主性を養い、病気と共に生活するための準備をしておられます。病棟スタッフはそのサポート役をしています。

病棟OTや個人OTなど作業療法士が中心となって筋力アップに向けた運動や、達成感を得られるような共同作業による物作り、ADLの向上や精神状態の安定を目指す活動を実践しています。

その人らしさを尊重し、多職種で連携を図りながら、充実した入院生活を送っていただけるように努めています。少しでも患者様が笑顔で安心できる場所になるよう温かみのある病棟を心掛けて取り組んでいきます。

中病棟3階師長 山内 盛寛





# 喫茶 JUJU



喫茶「JUJU」は大村病院内にある喫茶店で、現在は就労継続支援B型の作業の場になっています。注文からコーヒーの準備、会計まで登録メンバーがほとんどの作業をされています。建物はログハウスで店内は木目調の落ち着いた雰囲気です。コーヒーは本格的なドリップで「美味しい」と大変好評を頂いております。

メニューにはジュースやトースト、アイスクリームも用意しております。また、数に限りがありますが、手作りコーヒーゼリーや季節限定のメニューもあり人気があります。

入院患者様、外来患者様、また職員の皆さまのご来店を心よりお待ちしております。



【JUJU営業日時】  
10時00分～11時30分  
13時15分～15時00分



曜日	月	火	水	木	金
午前	○	×	○	×	○
午後	○	○	○	○	○

## 大村病院基本理念

私たちは

- 1 医療を行うに当たり「ヒポクラテスの誓い」を、行動の倫理的基盤とし、常に自らの行為が「誓い」の精神にかなうように努めます。
- 2 慈愛に満ちた良質な医療を提供するために、専門職業人としての能力を研鑽するように努めます。
- 3 患者さま個人の尊厳に重きをおき、人権に配慮された親切で丁寧な対応をするように努めます。
- 4 医療を通して地域社会に貢献し、人々の健康維持、増進に寄与するように努めます。

## お出かけスポット 東播磨南北道路



東播磨南北道路（東播磨道）がついに令和7年完成予定です。

国道2号加古川バイパスと国道175号が自動車専用道路でつながり東播磨と北播磨はとて近くなりました。

加古川市役所～三木市役所までの移動時間は37分から20分、なんと片道17分、往復34分も短縮。すごいですね。

安全安心な新しい道路でお出かけスポットを探してみませんか？ちなみに私は幸せの一杯を求めて喫茶店巡り中です。

日本最大の国民スポーツの祭典である「国民スポーツ大会」（国スポ）をご存知でしょうか。以前は「国民体育大会」略して国体という大会名でしたが二〇二四年から名称が変更されました。今年滋賀県で開催されます。同じ近畿県内で高速道路もあるので行きやすい場所でもありませんが、三木市でも「国スポ」を楽しめるのをご存知でしょうか。それは三木市別所にある「三木ホースランドパーク」です。昨年の国スポは佐賀で行なわれましたが、馬術競技は「三木ホースランド」で開催されています。間近で迫力ある馬術を楽しんではいかがでしょうか。

### ●編集後記



### 医療法人樹光会 大村病院

〒673-0404 兵庫県三木市大村200番地  
電話：0794-82-1132 FAX：0794-83-5739  
<https://www.ohmura-hp.net/>

### 関連病院・施設等

#### デイケアセンター みちしば

〒673-0404 兵庫県三木市大村200番地  
電話：0794-70-8400 Fax：0794-83-5739

#### 就労継続支援B型 こもれび

〒673-0404 兵庫県三木市大村1074番地190  
電話：0794-70-7115 Fax：0794-82-2173

#### グループホーム こもれび

〒673-0404 兵庫県三木市大村1074番地190  
電話&Fax：0794-82-2173

#### グループホーム ひかり

〒673-0404 兵庫県三木市大村1074番地223  
電話&Fax：0794-82-2173

#### 訪問看護ステーション あぶい

〒673-0404 兵庫県三木市大村200番地  
電話：0794-83-6624

#### あぶい 居宅介護支援事業所

〒673-0404 兵庫県三木市大村200番地  
電話：0794-82-2726 Fax：0794-83-5739

#### 小野市障がい者基幹相談支援センター

〒675-1380 兵庫県小野市中島町531番地  
小野市役所2階 社会福祉課内  
電話：0794-63-1000 Fax：0794-63-6600

#### 一般財団法人仁明会 仁明会病院

〒662-0001 兵庫県西宮市甲山町53-20  
電話：0798-71-3001 Fax：0798-72-6004

#### 医療法人財団樹徳会 上ヶ原病院

〒662-0884 兵庫県西宮市上ヶ原十番町1-85  
電話：0798-52-2001 Fax：0798-54-5176

## 大村病院広報誌 樹光 (じゅこう)

2025年10月1日 発行 vol.37  
発行 医療法人樹光会大村病院  
編集・制作 広報委員会

### ●ご意見・お問合せ

大村病院広報委員会 ohmura@ohmura-hp.net